

2022 年度 DPC 調査参加病院向け
DPC データ提出支援ツール K ファイル生成機能

マニュアル

株式会社健康保険医療情報総合研究所（PRRISM）

(Planning, Review and Research Institute for Social insurance and Medical program(abbr. : PRRISM))

本紙内において用いられる「PRRISM」は全て弊社の略称を意味します

目次

注意事項	3
1. 画面説明	4
1.1. メイン画面	4
1.2. ログ参照画面	5
1.3. プレビュー画面	5
2. 操作説明	6
2.1. K ファイル作成手順	6
2.2. 異常終了時のログの確認	10
3. K ファイルフォーマット	11
3.1. K ファイル生成用データ	11
3.2. K ファイル	12
4. Q&A	13

注意事項

ソフトウェアのご利用にあたりましては、以下の内容にご注意ください。

下記のソフトウェアおよびマニュアルは、「DPC 導入の影響評価に係る調査」に参加する医療機関が、データを作成することを支援する目的で配布するものであり、それ以外の目的での利用を禁止しています。

また、調査参加病院以外の医療機関が利用すること、内容に基づいて類似のソフトウェアを開発することを禁止します。

- ・ 「DPC データ提出支援ツール」
- ・ 「DPC データ提出支援ツール_インストールマニュアル」
- ・ 「DPC データ提出支援ツール_操作マニュアル」
- ・ 「DPC データ提出支援ツール_Q&A」
- ・ 「DPC データ提出支援ツール_EF ファイル統合機能マニュアル」
- ・ 「DPC データ提出支援ツール_K ファイル生成機能マニュアル」
- ・ 「DPC データ提出支援ツール_形式チェック機能マニュアル」
- ・ 「単体チェックエラーコード一覧表」
- ・ 「相関チェックエラーコード一覧表」

また、以下の内容は、作業前に必ず確認してください。

- ・ 使用前に本マニュアルをよくお読みになってください。
- ・ お読みになったあとは、いつでもご覧できるように保管してください。
- ・ 本マニュアルでは、当ソフトの設定／使用を行う上で必要となることを記載しております。一般的なパソコンの操作や設定については、お使いのパソコンのマニュアルや市販の書籍等をご覧ください。
- ・ 本マニュアルの内容の無断転載・無断複写を禁止します。
- ・ 内容について、万一ご不審な点や誤り、記載漏れ等お気づきのことがありましたら DPC 調査事務局までご連絡ください。

1. 画面説明

1.1. メイン画面

2022年度 DPCデータ提出支援ツール Ver.22.1.1

2022年度 Kファイル生成機能

登録情報

施設コード :

ファイル指定

Kファイル生成用データ 参照

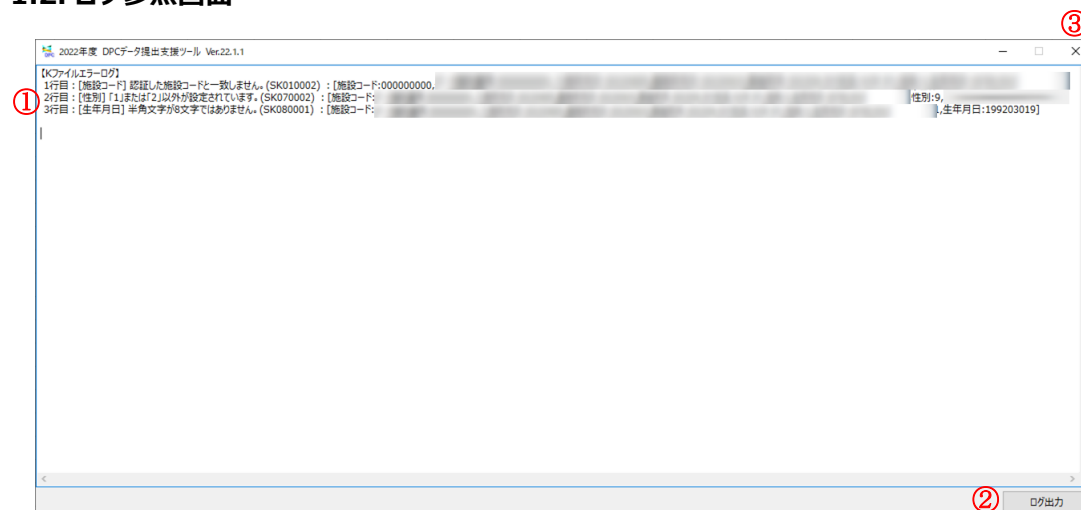
Kファイル 参照

実行 ログ参照 プレビュー 閉じる 簡易マニュアル

※「Kファイル生成用データ」は形式チェックエラー時に修正する可能性があります。
そのため、エラー時に修正できるように削除せずにバックアップ等により保存しておいてください。
(「Kファイル」から「Kファイル生成用データ」を復元することはできません。)

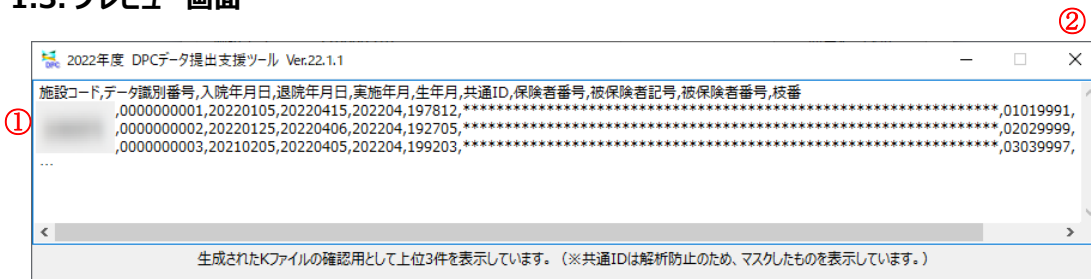
項目	説明
①	ソフト名とバージョンが表示されます。
②	登録された施設コードが表示されます。
③	[簡易マニュアル]ボタン押下で、簡易操作マニュアルが表示されます。
④	[参照]ボタン押下で、K ファイル生成用データの選択画面が表示されます。
⑤	[参照]ボタン押下で、K ファイルの選択画面が表示されます。
⑥	進捗状況、経過時間が表示されます。
⑦	[実行]ボタン押下で、K ファイル生成処理が実行されます。
⑧	[ログ参照]ボタン押下で、処理結果ログの確認画面が表示されます。 ※このボタンは、実行後異常終了時のみ有効になります。
⑨	[プレビュー]ボタン押下で、プレビュー画面が表示されます。 ※このボタンは、実行後正常終了時のみ有効になります。
⑩	[閉じる]ボタン押下で、この画面を閉じます。

1.2. ログ参照画面



項目	説明
①	エラー内容が表示されます。
②	[ログ出力]ボタン押下で、出力ログファイルメッセージ表示後、ログ外部出力場所の選択画面が表示されます。
③	[×]ボタン押下で、この画面を閉じます。

1.3. プレビュー画面

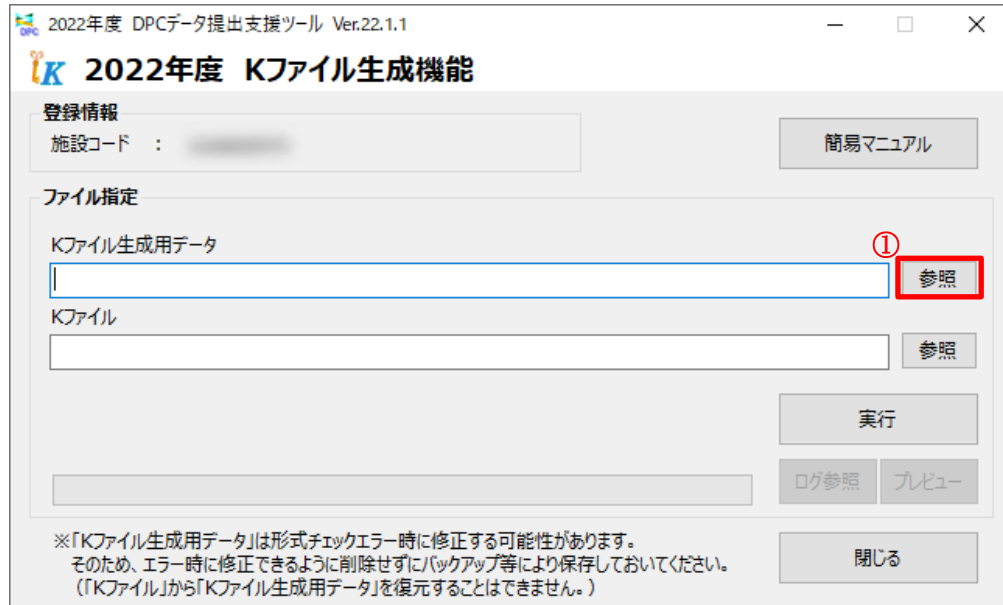


項目	説明
①	生成された共通 ID を含めたレコードが一部表示されます。 ※出力される K ファイルは表示内容がすべて暗号化されたものになります。
②	[×]ボタン押下で、この画面を閉じます。

2. 操作説明

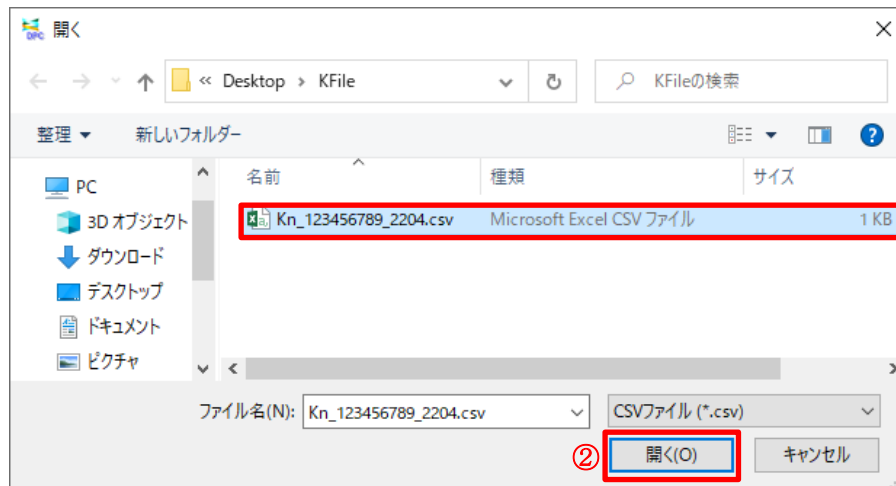
2.1. K ファイル作成手順

下記の手順に沿って、K ファイルの作成を行います。



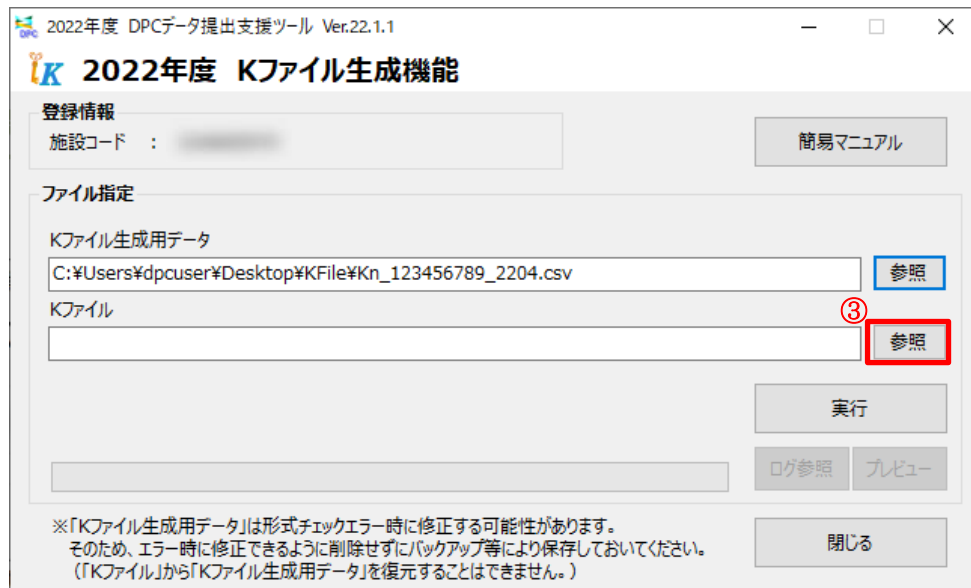
① K ファイル生成用データを設定するため、[参照]ボタンを押下します。

※ ファイルの設定は、ドラッグアンドドロップでも可能です。



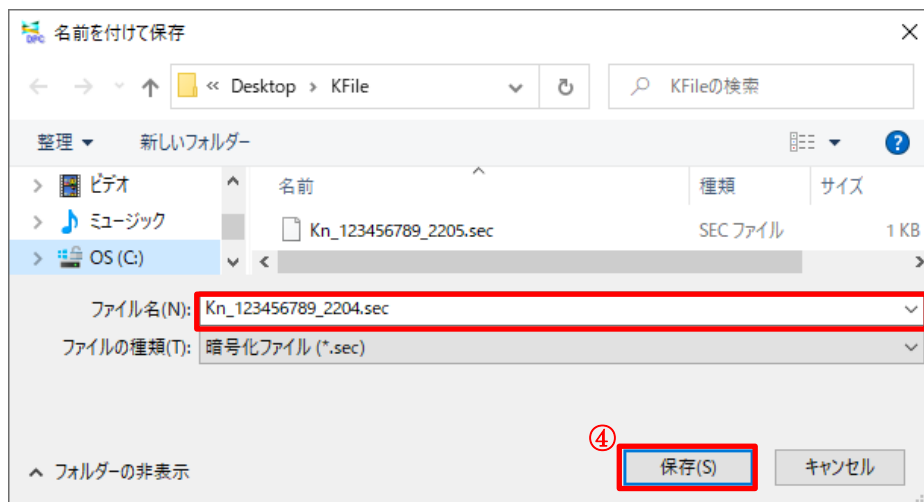
② 表示されるダイアログから該当ファイルを選択し、[開く]ボタンを押下します。

※ 選択するファイルのフォーマットは「CSV ファイル」を指定してください。



③ 次に、出力する K ファイルを設定するため、[参照]ボタンを押下します。

※ ファイルの設定は、ドラッグアンドドロップでも可能です。



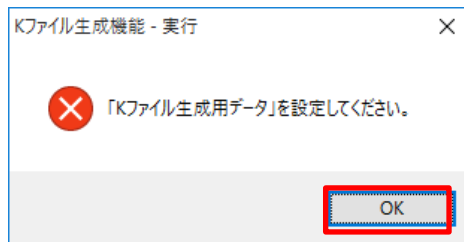
④ 表示されるダイアログから該当ファイルを選択、またはファイル名を手動入力し、[保存]ボタンを押下します。

※ 選択するファイルのフォーマットは「SEC ファイル」を指定してください。

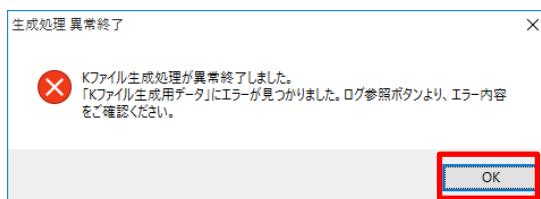
※ 新規で生成出力する場合は、ファイル名に生成する K ファイルの名称を手動で任意入力後、保存ボタンを押下してください。

既存の K ファイルを上書きして作成する場合、対象の K ファイルを選択後、保存ボタンを押下してください。

⑤ 入力、出力ファイルの設定を確認後、[実行]ボタンを押下することで生成処理を開始します。

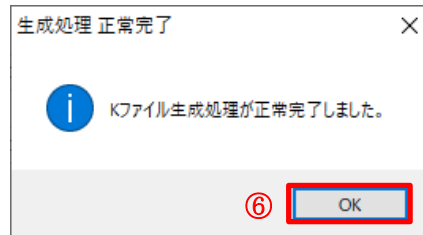


生成途中にエラーメッセージが出た場合は、内容を確認後、[OK]ボタンを押下して、それに対する適切な対処をしてください。

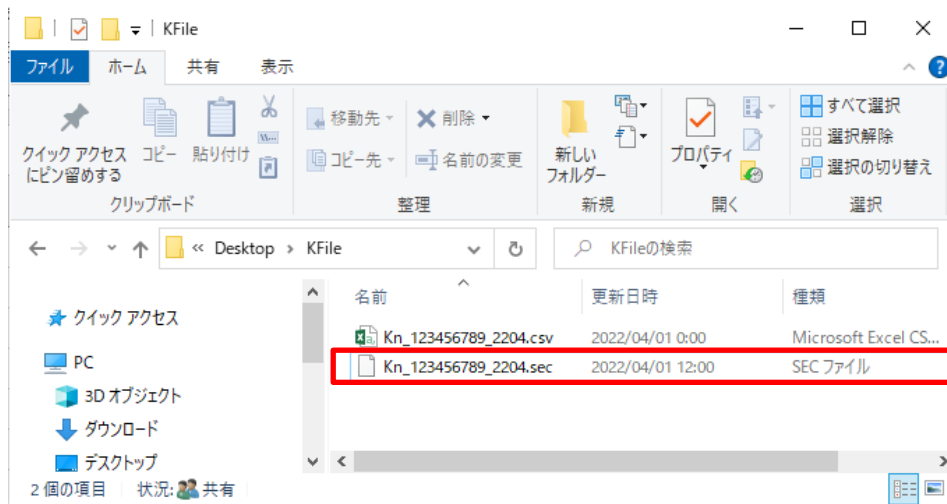


また、生成処理が異常終了となり、エラー内容の確認を求められた場合は、[OK]ボタンを押下後、メイン画面で[ログ参照]ボタンを押下し、ログ内容を確認してください。

※エラーが発生している場合、K ファイルは生成されません。



- ⑥ 正常終了のメッセージが出た場合、[OK]ボタンを押下してください。



- ⑦ ボタン押下後、開かれるフォルダに出力ファイルがあること、更新日時が最新であることを確認してください。

※ また、メイン画面の[プレビュー]ボタンから共通 ID を含めた一部レコードの確認ができます。

【注意】

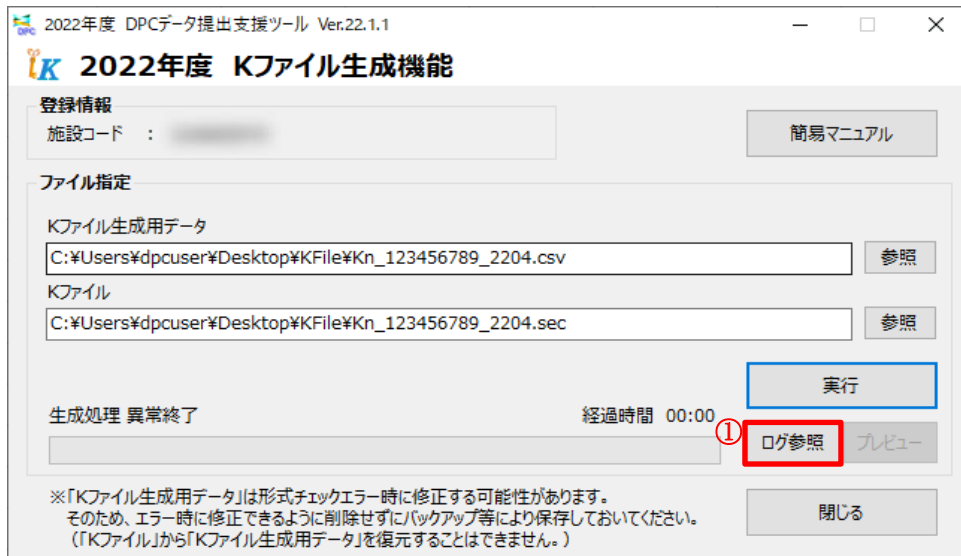
「K ファイル生成用データ」は形式チェックエラー時に修正する可能性があります。

そのため、エラー時に修正できるように削除せずにバックアップ等により保存しておいてください。

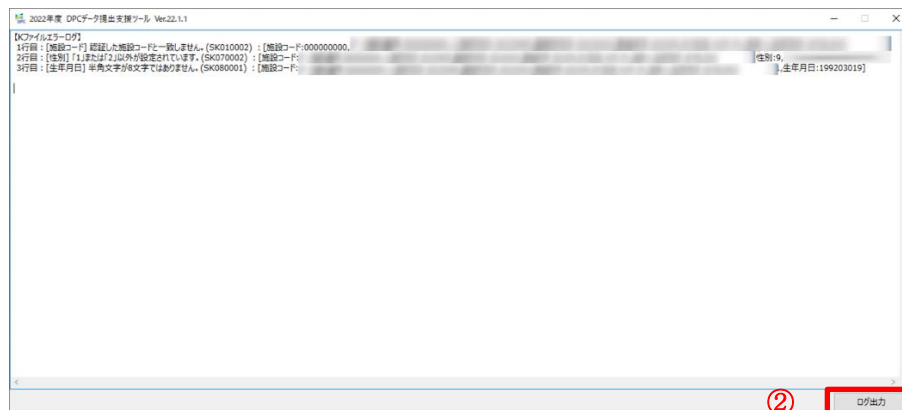
（「K ファイル」から「K ファイル生成用データ」を復元することはできません。）

以上で、K ファイル生成処理の操作は終了です。

2.2. 異常終了時のログの確認



① K ファイル生成のため[実行]ボタンを押下して異常終了のメッセージが現れた場合、そのメッセージを閉じた後、メイン画面で[ログ参照]ボタンを押下することで、ログ内容を確認することができます。



② ログ参照画面にはエラー情報が表示されていますので、エラーに対する内容の修正を行い、再度 K ファイル生成処理の実行をしてください。また、右下の[ログ出力]ボタンより、内容を外部ファイルとして出力することも可能です。

※ 出力ログファイルは【医療機関用】と【事務局用】の 2 種類が出力されます。

- 【医療機関用】ログファイル：データ修正時のエラー箇所確認などご利用ください。
- 【事務局用】ログファイル：お問い合わせの際、事務局へログを送付する場合は、こちらの出力ログファイルを送付ください。

※事務局用ログファイルは送付用にパスワードを付与しております。

3. K ファイルフォーマット

3.1. K ファイル生成用データ

ファイル形式（拡張子）：CSV 区切り文字：半角カンマ「,」 文字コード：S-JIS ヘッダー：有または無

No	ヘッダー項目名	データ制約
1	施設コード	半角数字 9 桁
2	データ識別番号	半角数字 10 桁
3	入院年月日	半角数字 8 桁 (yyyymmdd)
4	退院年月日	半角数字 8 桁 (yyyymmdd)
5	実施年月	半角数字 6 桁 (yyyymm)
6	カナ氏名	半角、全角文字 2～80 桁 ※1
7	性別（※「性別コード」でも可）	半角数字 1 桁（男性：1、女性：2）
8	生年月日	半角数字 8 桁 (yyyymmdd)
9	保険者番号	半角文字最大 8 桁
10	被保険者記号	半角又は全角文字最大 38 バイト
11	被保険者番号	半角又は全角文字最大 38 バイト
12	枝番	半角英数字最大 2 桁

※1 カナ氏名の入力可能文字については、調査実施説明資料に掲載されている別紙を参照ください。

※2 各データ項目の詳細仕様については、調査実施説明資料を参照ください。

※3 生成用データにヘッダーを含める場合は、上記ヘッダー項目名または調査実施説明資料に合わせたヘッダーを作成してください。
（ヘッダー行は含めなくても問題ありません。）

※4 CSV ファイルを開いて直接編集等を行う場合、データ識別番号等の桁落ち（0 落ち）に注意してください。

3.2. K ファイル

ファイル形式（拡張子）：SEC 区切り文字：半角カンマ「,」 文字コード：S-JIS ヘッダー：有

No	ヘッダー項目名	データ制約
1	施設コード	半角数字 9 桁
2	データ識別番号	半角数字 10 桁
3	入院年月日	半角数字 8 桁 (yyyymmdd)
4	退院年月日	半角数字 8 桁 (yyyymmdd)
5	実施年月	半角数字 6 桁 (yyyymm)
6	生年月	半角数字 6 桁 (yyyymm)
7	共通 ID	半角文字 64 桁
8	保険者番号	半角文字最大 8 桁
9	被保険者記号	半角又は全角文字最大 38 バイト
10	被保険者番号	半角又は全角文字最大 38 バイト
11	枝番	半角英数字最大 2 桁

※1 生成される K ファイルの内容は暗号化（拡張子.sec）されているためデータを直接閲覧することはできません。

生成後、プレビュー画面より K ファイル暗号化前のデータの一部につきましては確認することが可能です。

※2 生成された K ファイルの内容は直接編集をしないでください。

修正を行う場合は、元となる「K ファイル生成用データ」を修正し、再度「K ファイル」を生成してください。

4. Q&A

「K ファイル生成機能」の操作に関する Q&A、または「DPC データ提出支援ツール」のインストールやその他の機能に関わる Q&A については、「DPC データ提出支援ツール Q&A」のマニュアルを参照してください。